

ソーシャル活動はじめ



2021年のスタートは、数年に一度の大寒波❄️。その影響をソーシャルクラブにも少しばかり受け…。新年最初は厳島神社(十日市中)へ初詣🏮の予定でしたが、安全面に考慮して、活動交流室でカードゲーム(UNO)+お抹茶をたしなみました。

カードが出るたびに笑いやため息が聞こえ、白熱した攻防戦が繰り広げられました。そんな UNO の後には雰囲気を変えて、みんなでお抹茶を立てました。(茶筌が

なかったため、泡だて器を代用(´_`;)茶筌ほどのきめ細かな泡立ちはありませんでしたが、結構なお点前でした。

まだまだ制限の多い中での活動にはなりますが、できる範囲で楽しい行事をお届けしたいと考えています。

今年もいろいろ企画して、楽しみましょうね。



※ 新型コロナウイルスの感染拡大にともない、今後しばらくは飲食をともなう行事や、車に乗り合わせての外出は行いません。ご了承ください。

あなたの“ホツと”を、おしえてください。

今回から新しく始まったシリーズ「あなたの“ホツと”をおしえてください。」記念すべき第1回は、なっかさんの“ホツと”です。

先日、両親・兄・姪・なっか一家で集まり、父親お手製の“キャベツたっぷり旨塩鍋”を食べました。あさりの出汁がキャベツに染み込み、すごく美味しい鍋でした。

これだけでもホツと落ち着く感じだったのですが、それ以上に家族で楽しく話ができて、元気な顔が見れたことが一番のホツとしたことでした。

現在の状況の中で少しでもホツとできることを探していたらなと思いました。



ハイボールをあけた時の“プシュツ”と鳴る音を聞くだけで、今日も一日無事に終えたなどホツとすることもあります。(笑)



この企画では、あなたの「ホツと」を募集します。

「私はこんなことで“ホツと”するよ。」「僕はこれで“ホツと”したよ。」など、普段のちょっとしたあなたの“ホツと”をお知らせください。

電話・ファックス・メール・郵便で受け付けます。もちろん匿名でかまいません。

あなたの“ホツと”をお待ちしています。

投稿先 電話 0824-65-1131 ファックス 0824-65-1132

Eメール support@p1.pionet.ne.jp

三次市 障害者支援センターだより

2021年2月 No.64

〒728-0013

三次市十日市東三丁目14番1号

三次市福祉保健センター

TEL (0824)65-1131

FAX (0824)65-1132

E-mail support@p1.pionet.ne.jp

URL https://houkatsu-miyoshi.org



マヌケル君もビックリ!! カメさんがやって来ました!!

昨年の暮れからわけあって障害者支援センターへ2匹のミシシippアカミミガメがやって来て、しばらくの間、活動交流室で暮らすことになりました。

みなさんこんにちは。突然ですが、みなさんミシシippアカミミガメって知ってますか？

ウィキペディアによると、1980年代以降にアメリカから輸入されて、子ガメはミドリガメとしてお祭りやペットショップなどで販売されていたようで、現在は要注外来生物に指定されています。

今回うちに来ているカメさんも二十数年前にお祭りの屋台で買ったものだそうです。推定年齢25才以上です。

「カメは万年」と言いますが、とても元気で、天気のいい日は、いつも窓からの日差しで、気持ち良さそうに日光浴をしています。

飼育している容器が、衣装ケースということもあり、時々外にだしてやると、元気に歩き回ります。「カメさんも一生懸命生きてるんだな。」と思うと、なんだか愛おしくなります。

みなさんも、おいでになる機会があったら、カメさんに会ってみてください。

近いうちに YouTube のマヌケルチャンネルに動画もアップしようと思います。



三次市障害者支援センターYouTube チャンネル

ぜひご覧ください。(チャンネル登録もよろしく!!)

スマホのカメラで2次元バーコードを読み取ってください。(チャンネルにアクセスします)

パソコンの方は YouTube で「マヌケル」または「三次市障害者支援センター」を検索してください。



*マヌケルチャンネルは三次市障害者支援センターの YouTube チャンネルです。

とっておきの一瞬

2021年、今年の冬は久しぶりに寒さが、ズシンズシンと低音の強いビートのように身体の芯まで響いてきます。

みなさんお変わりありませんか？ 寒い時期、みなさんはなにをして過ごされていますか？

先日テレビで真冬のキャンプの放送をしていましたが、今人気そうですね。

焚き火で暖をとりながら、冬の澄み渡った夜空に輝く星をながめるのは、とても贅沢な時の過ごし方だなと思います。いつかはやってみたいことのひとつです。

寒さのなかで一晩過ごした人たちが、寒い寒いと言いながらニコニコしている顔は、朝陽の中でとても輝いていました。みなさんもチャレンジしてみたくありませんか？

私は、一気に冬キャンプはハードルが高いので、まずは、焚き火台を買って、暖をとりながら炎を眺めてみようかななんて考えていますが、休日に時間ができると、時々バイクにまたがり海や山を眺めにでかけます。いつまでも眺めていられそうな気がして、目的の場所に行くのですが、5分もすると、次の行動をしたくなってしまいます。

そこで、気に入った風景をスマホのカメラで切りとっています。後から見るでもないのに写真を適当に撮るので、現在私のスマホの中は5,158枚の写真でカオス(混沌)を形成しています。そんな中でも、「あの時の写真は？」と、記憶をたどっていくと、なんとかお気に入りの一枚に出会うことができます。

今回はそんな中の一枚を紹介します。ちょっと古いですが、2012年の初夏に友人と秋吉台に行った時の一枚です。

身の回りにいろんな事が起きると、思考回路もカオス状態になってしまいます。でも、そんな時こそ、カオスの中からとっておきの一瞬を探してみませんか？

なにかいいこと思いつくかもしれませんよ。

センター長 安永 統



そこで一句

書類山 麓で笑う 七五三

みちこ

みんなの食堂 はじまるよ～ ('ω')ノ

地域で生活するみんなの集いの場♡つながる場として、「みんなの食堂」を始めます。

2021年4月から、月1回(第4火曜日)に開催する予定です。詳しい内容は、決まり次第、便りなどでお知らせしますね。ただ、メニューは、当面の間カレーにしようと思っています。

カレー好きの人、ちょっと暇な人、誰かと話したい人、お腹がすいた人などなど、立ち寄ってみてくださいね。

食材の提供もお願いします！

一緒に準備をしてくださるボランティアスタッフも募集中です！



障害者支援協議会ってなに？ (最終回)

第61号から63号まで3回シリーズで、三次市障害者支援協議会とネットワーク連絡会議の5つの専門部会(相談支援部会、地域生活支援部会、就労支援部会、療育・発達支援部会、差別解消支援部会)について、紹介してきました。

みなさん少しは、身近に感じていただけたでしょうか？

名前だけ聞けば、ちょっとお堅いイメージですが、各部会の活動は、それぞれの現場の第一線で働いている人や、当事者、家族、ボランティアなどいろんな立場の人が、自由に意見交換しながら、参加者自らで創って行くことを基本にしています。来年度からは医療的ケアが必要な児童を対象とした部会の新設も検討されています。

また、複雑な課題を抱えた方の支援には、一つの部会だけでは対応できないこともあり、部会の枠を越えて、市内外の関係機関が連携して支援しているケースもあります。

障害者支援センターも各部会の事務局を担いながら、みなさんと一緒に、既存の枠にとらわれない、新たな部会活動を創り出して行けたらと思っています。

これからも、ご意見やご感想を聞かせていただければ幸いです。当事者や支援者など、それぞれの立場で参加したいと思われる方は、連絡いただければと思います。

「みんなでつくる障害者支援協議会」をめざして、これからもがんばっていきます。



障害者計画

現在三次市では「三次市障害者計画」(第3期障害者福祉計画及び第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画)を策定しています。

この計画は2021年度～2023年度までの3年間の障害者福祉施策を進めるうえで、基本となるものです。センターだよりが届くころには、パブリックコメント(意見募集)は終わっていると思いますが、みなさんの中には意見を出された方もおられると思います。

ここでは、計画の基本理念や、5つの基本目標について紹介します。

基本理念

障害のある一人ひとりが地域の一員として尊重され、自己選択と自己決定のもとに、安心して自分らしく自立した生活をおくることのできる地域社会の実現

めざす将来像

障害のある人が、地域でいきいきと自分らしく生きることのできるまち

基本目標

- ・共生社会のまちづくり
- ・支援組織及び相談支援体制の強化
- ・安心して生活できる支援体制の強化
- ・いきいきと働ける仕組みと支援の充実
- ・切れ目のない支援体制の整備

基本目標の実現をめざし、みんなで前に進めて行こう！

